

産業廃棄物処理業におけるその他の起因物を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	労 働 者 規 模
1	13～ 14	廃タイヤをトラックのパワーゲートを利用して荷台へ移動し、タイヤを重ねる作業（50本程度）をしていたが、右手中指に力が入らなくなったり腱が断裂してしまった	49	1～9
3	10～11	リサイクルセンター内で産廃ゴミを選別中、トン袋に入っていたオイル缶を（潰れている、中小缶、アルミ製）鉄類の置き場へ置くため、取り出していたところ（作業中はゴム手袋を着用）、手に持った缶が鋭利にとがっていたため、左手小指の先を裂傷した。	53	30～49
5	13～ 14	当社廃棄物処理場において廃棄物を分別していた際、鋭利な刃物があったために左人差し指および中指を切ってしまった。	67	30～49
7	7～8	弊社リサイクルセンターコンビ第2工場にて、コンテナ内の古紙取り出し作業中に負傷す。コンテナ内一杯に積み込まれた古紙・段ボールを手作業にて取り出す作業において、他の古紙と絡み合っていた段ボールを取り出すために、段ボールの角付近を手に持ち、力いっぱい引き出そうとしたところ、誤って手が滑り、その反動で後方にひっくり返り、コンクリートの床で頭部と左肩を強打し負傷す。	41	1～9
10	11～ 12	取引先のゴミを持ち上げる際に腰を痛めてしまった。	34	—

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html